



ていて、アンデレ会の執り成しの祈りで、私たちはまだお会いしていないT姉の同僚の方々のお名前を上げて祈り続けています。その中のお二人が「日曜の礼拝は家庭の都合で行けないけれど、木曜日午前の祈禱会であれば、出席できそうなので、一度参加します」とT姉に連絡があり、その通り、お二人が11月に祈禱会に出席してくださったのです。祈禱会のレギュラーメンバーに一言ずつ、教会に導かれたお証をしていただきました。T姉の伝道とこころの友伝道奉仕者の祈りを、神が用いてくださったと喜びました。

皆様の教会でも、こころの友伝道の働きが組織され、奉仕者が励まされて伝道の業に用いられますことを、お祈りいたします。

こらむ

## オンラインと求道者

**問い**・コロナ騒動の中で、多くの教会がオンライン礼拝を始めましたが、もし、教会の礼拝にお誘いしている求道者が、オンライン礼拝を見るからと言って教会に出席することを渋ったら、こころの友伝道奉仕者はどうしたら良いでしょうか。

**答え**・もともと求道者を教会の礼拝にお誘いするのは、単に礼拝に参加して貰うためだけではありません。牧師や教会の方々と触れ合い、その活動を目の当たりにすることで、聖書にある「神の国」の在り様を垣間見るためでもあります。求道者のやがての受洗は、その神の国の一員になっていただくことでもあるのです。ですから、オンライン礼拝だけに参加するということは、神の国は近づいたという福音から離れてしまう、と私は